

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 若竹会
浪岡若葉こども園
こども園 瑞穂
病児一時保育事業

<経営方針>

教育・保育施設として、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）及び子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）並びに青森市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年青森市条例第29号）及び青森市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（平成26年青森市条例第28号）その他の関係法令を遵守し、教育及び福祉の向上に努め、地域に密着した教育・保育施設として、児童が伸び伸びと遊べる環境を整え、個人個人を尊重するより良い教育・保育を行っていく。

また、地域のセンター的役割を果たすため、父母の会、高齢者、小学生及び中高生を含めた地域との交流を図り、努めて施設を開放し、「明るく開かれた教育・保育施設」を目指す。

その他、地域の実態を踏まえ、延長、一時預かり、子育て支援、休日保育等を行い、利用しやすい教育・保育施設を目指す。

<園訓> 健康 ・ 明朗 ・ 誠実 ・ 協調

I 法人運営

1. 役員構成

理事長	工藤勝顯	理事	佐藤公正
理事	高田 進 (R4.9.19 退任)	理事	鹿内 隆
理事	中村哲雄 (R5.3.28 就任)		
理事	田中美穂子	理事	工藤知子
監事	中村哲雄 (R5.3.28 退任)	監事	由町 昇
監事	鹿内 亘 (R5.3.28 就任)		

2. 第三者委員

中村哲雄 (R5.3.27 辞任) ・ 由町 昇

3. 経営する事業

○幼保連携型認定こども園の経営

認定こども園名	所在地	定員	特別保育
こども園 瑞穂 (H28.4 事業開始)	青森市浪岡大字女鹿沢 字稲本85	1号 12名 2号 36名 3号 34名 (受入可能115%)	延長保育 休日保育 障がい児保育
浪岡若葉こども園 (H30.4 事業開始)	青森市浪岡大字下十川 字扇田191-I	1号 6名 2号 30名 3号 20名 (受入可能112%)	延長保育・休日保育

○一時預かり事業の経営 (H21.6 : 届け出)

浪岡若葉こども園	一般型 (非在園児)
こども園 瑞穂	幼稚園型 (1号認定子ども)

○病児保育事業の経営

こども園 瑞穂 (H27.4 事業開始)	利用定員 1日3名 対象児童 0歳～小学3年生 受診し、医師の確認後利用。
-------------------------	--

4. 法人監事の監査会 令和4年5月26日 午前9時～ こども園 瑞穂 事務室
 令和4年5月28日 午前9時～ 浪岡若葉こども園 事務室

監査報告：適・良好

5. 理事会開催状況

理事会					
開催日	議案	出席	開催日	議案	出席
R4.5.31 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・監事監査報告 ・令和3年度事業報告 決算報告 ・令和4年度5月補正予算 ・評議員会の招集 ・扶養手当 	理事 4名 監事 2名	R4.12.7 理事全員の書面による同意の意思表示を得、監事全員の意見を述べない回答を得て、決議の省略による	<ul style="list-style-type: none"> ・準職員就業規則一部改正 ・給与規程の一部改正 	理事 5名 監事 2名
R4.11.8 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度10月補正予算 ・理事の欠員について ・扶養手当について ・令和4年度業務執行状況 ・評議員会の招集 	理事 4名 監事 2名	R5.3.14 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度3月補正予算 ・令和4年度事業計画 ・令和5年度当初予算 ・準職員の就業規則一部改正 ・職員の退職と採用 ・評議員会の招集 ・理事欠員の選任 	理事 4名 監事 1名

6. 評議員会開催状況

評議員会					
開催日	議案	出席	開催日	議案	出席
R4.6.22 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・監事による監査報告 ・令和3年度事業報告 ・令和3年度決算報告 ・令和4年度補正予算 	6名 監事 2名	R5.3.28 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度3月補正予算 ・令和5年度事業計画 ・令和5年度当初予算 ・理事欠員の選任 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・青森市指導監査報告 	6名 監事 2名
R4.11.18 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度10月補正予算 ・報告事項 理事の欠員 	6名 監事 2名			

7. 令和4年度青森市指導監査（青森市健康福祉政策課4名）

◇こども園 瑞穂<法人・施設> 令和4年11月14日（午前9時30分～12時）

◇浪岡若葉こども園<施設> 令和4年11月14日（午後1時30分～4時）

<指摘事項>

○法人：評議員の選任、評議員会の招集・運営、理事の適格性、理事会の記録、理事会の審議状況の改善が求められましたが、全て改善し報告済み

○施設：両園共に指導事項無し

8. 職員の状況

○職員構成

区分	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育教諭 (うちパート)	准看護師	栄養士 調理員	事務・用務員 (うちパート)	計 (うちパート)
浪岡若葉こども園	1		1	13 (4)	1	2 (1)	2 (1)	20 (6)

※ パート職員1名 6月雇入れ

※ パート職員1名10月より常勤職員へ

区分	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育教諭 (うちパート)	准看護師	栄養士 調理員	事務・用務員 (うちパート)	計 (うちパート)
こども園 瑞穂	1	1	1	20 (6)		2	2 (1)	27 (7)
病児保育事業				(保育士) (2)	1			3 (2)

※ 9月より看護師1名雇用、12月末病児保育事業准看護師退職

9. 職員の健康管理

職員の定期健康診断（6月27日実施）場所：こども園 瑞穂 園庭
青森県総合健診センター附属あおもり健康管理センター
浪岡若葉こども園 20名 こども園瑞穂 29名 実施
○結果を受け、個人に伝え必要に応じ受診を進める。

10. 会議等

- 職員会議：毎月（各園）
- ミーティング：毎週（各園）
- 行事反省会：行事終了後又は職員会議（浪岡若葉こども園）

11. 職員研修

◆園内研修

	回数	内 容
浪岡若葉こども園	6回	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての心得・電話対応等 ・個人情報保護（守秘義務） ・事業計画・園規程・重要事項説明書・非常災害対策計画の変更の周知と再確認 ・夏に流行する感染症 ・皮膚炎を引き起こす身近にいる幼虫等 ・戸外活動に関する安全対策（事故防止） ・プール遊びにおける安全対策と保健衛生 ・冬に流行する感染症 ・雪遊びに関する安全対策（事故防止） ・保護者アンケート・自己評価を基にした1年の振り返りと改善 <p>※2月に予定していた研修「保育に役立つ手遊び」「好感を持たれる保育者」「児童虐待防止・ハラスメント防止」はインフルエンザ感染症大流行により中止</p>
こども園 瑞穂	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもを尊重する保育のために ・児童虐待の早期発見のために ・感染症について <p style="text-align: right;"><※感染症拡大防止より集まる回数と時間を抑えた></p>

◆外部研修参加状況

研修名	浪岡若葉こども園	こども園 瑞穂	備考
新任保育士・保育教諭研修（県保連）	1 (web研修)		保育教諭
キャリアアップ研修会（県保連）	1 (web研修)		保育教諭
給食・食育研修会（県保連）	1		栄養士
令和4年度小児保健看護担当者研修会		1 (web研修)	看護師
赤十字研修会		1	保育教諭
給食施設等研修会		1	栄養士
施設長研修会（市長講演）		1	園長

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修の中止や職員の安全を考慮し、参加を見合わせる。

◆研修他

<浪岡若葉こども園>

子育て広場（浪岡地区）	感染症拡大防止より協力中止
-------------	---------------

<こども園 瑞穂>

子育て広場（浪岡地区）	感染症拡大防止より協力中止
-------------	---------------

※小学校関連の関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為、中止。

1 2. 福祉サービスにおける苦情解決への取り組み

第三者委員会議の開催<令和4年5月26日> こども園瑞穂 事務室

出席者 第三者委員 2名

浪岡若葉こども園 園長 主幹保育教諭

こども園 瑞穂 園長 副園長 主幹保育教諭

第三者委員2名、各園の受付担当者及び責任者等の出席のもと、令和4年度の状況を報告し、状況の把握と共に今後へ繋げられるよう、話し合いを行う。

1 3. 自己評価の取り組み

<浪岡若葉こども園>

- ・全職員による自己評価（20名） 1回実施
- ・保育教諭による自己評価（14名） 1回実施
- ・「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を活用した不適切保育への自己評価（20名） 1回実施
- ・1年の振り返り

<こども園 瑞穂>

令和4年12月28日 実施

- ・教育・保育チェック⇒保育教諭等 22名
- ・衛生管理チェック⇒調理員等 3名
- ・「人権擁護のためのセルフチェックリスト」 全職員 30名

《令和4年度 浪岡若葉こども園》

〈 園訓・保育方針 〉

健康 ・ 明朗 ・ 誠実 ・ 協調

- ・ 広々とした環境の中で一人一人の状況や発達過程を踏まえ、心身ともに健康な子どもに育つ。
- ・ 元気な挨拶をし明るく元気に人との関わりを育む。
- ・ 他への真心と優しい心を持ち、素直な気持ちを育てる。
- ・ 豊富な体験により、自分の意志を表せる強い心が育つ。

〈 提供する教育・保育の内容 〉

- (1) 健康な心と身体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
- (2) 他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人との関わる力を養う。
- (3) 周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。
- (4) 経験したことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲を育て、言葉に対する感覚を養う。
- (5) 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

〈 園児数 〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R3	増減
0歳児	1	1	3	3	4	5	6	7	7	6	6	6	55	74	▲19
1歳児	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	106	69	37
2歳児	6	6	6	6	6	5	5	4	4	4	4	4	60	94	▲34
満3歳児						1	1	2	2	2	2	2	12	12	0
3歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	95	13
4歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	84	0
5歳児	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	94	120	▲26
計	38	38	42	42	43	44	45	46	46	45	45	45	519	548	▲29

〈 健康管理 〉

・ 園児健康診断

内科検診	田原小児科内科医院（田原 悌）	4月14日	10月14日
歯科検診	なみおか歯科矯正・子ども歯科（柿崎 寛）	4月7日	10月13日

※ 欠席児童は後日、途中入所児童は入所月内に受診

※ 受診結果を保護者へ通知

- ・ 発育測定 毎月実施・記録・カウプ指数の算出
 - ・ 感染症の予防、早期発見（発熱等の状況を保護者へ通知・医療機関受診のお願い）
- 園児の発育発達の個人差に留意し、健康な生活習慣を身につけ、成長できるように取り組む。

・ 薬剤師による施設設備環境検査結果

(いのまた薬局：猪股孝司)

実施日	検査内容		結果・判定
6月23日	給食施設簡易検査	水質	遊離残留塩素 0.7 適
		食器洗浄度	残留でんぷん 不検出 適
			残留脂肪 不検出 適
		大腸菌群	包丁の刃 0個 適
まな板 0個 適			
7月13日	照度検査	以上児保育室 (4・5歳児)	良好
	14時30分 天候：曇り	乳児室 (0歳児)	良好
7月21日	ダニアレルゲン検査 午睡用布団	乳児室 (0歳児) 敷布団 (小)	陰性 良好
		乳児室 (0歳児) 敷布団 (大)	偽陰性 良好
10月26日	照度検査 15時20分 天候：晴れ	以上児保育室 (3歳児)	良好
		未満児室 (1・2歳児)	良好
2月27日	冬季環境検査(空位検査) 15時05分	以上児室 (3歳児) 園児7名 職員1名	良好

〈 栄養管理 〉

- ・ 日常の献立作成の栄養管理、荷重平均食料等、パソコンソフトによる給食事務
- ・ 両園の栄養士による協議 (栄養バランスや献立内容変更等)
- ・ 家庭との連携の取れた無理のない離乳食の実施
- ・ アレルギー児童に対しては、個別に対応し、代替・除去の対応食の実施
- ・ 食育計画を基に、保育教諭と給食担当者が連携し、食育保育を実施
- ・ 毎月、給食会議で状況を報告し協議を行い、翌月献立の見直しや改善の実施

〈 安全管理 〉

月	実施内容
4月	・安全な登降園の仕方 (交通安全の約束・信号機の見方・横断歩道の渡り方・スイミングバス利用)
5月	・道路の安全な歩行 (マラソンコースを歩き歩道と車道の違いを学ぶ)
6月	・雨天時の安全な歩行 (傘の使い方) ・園外保育での安全な歩行 ・小学校まで歩く
7月	・交通安全教室に参加 (青森市交通指導員より道路での危険等を学ぶ)
8月	・電車利用の注意事項 (階段の上り下り、電車の乗り降り等※紙芝居等利用)
9月	・チャイルドシート、シートベルト着用の必要性を知る ・安全運転の呼びかけ
10月	・踏切での注意事項 (紙芝居等利用) ・交通安全教室に参加 (浪モ)
11月	・歩行訓練 (散歩を行い園周辺を確認する)
12月	・積雪による危険性 (屋根からの落雪や氷柱の危険について)
1月	・冬期間の凍結や雪道の危険性をしり、雪道歩行を学ぶ
2月	・服装、防寒具の必要性や危険性を知る (ポケットに手を入れて歩行等)
3月	・交通規則を守る事ができたか再確認

- ・ 7月19日 交通指導員による交通安全教室
- ・ 9月30日 交通安全の呼び掛け (国道・川倉交差点) ※青森南警察署へ協力要請
- ・ 10月7日 浪岡モータースクールによる交通安全教室
- ・ 12月27日 青森南警察署員による交通安全指導 ※感染症発症により中止

〈 避難訓練 〉

○ 災害発生時に関する毎月の確認内容（全職員）

- ・非常災害計画の確認 ※非常口、避難場所、自分の担当、職員間の連携等
- ・避難車（未満児・乳児）を確認 ※降雪時以外は非常口に設置
- ・避難口の窓の開閉確認、冬期間の避難経路の確保（除雪）
- ・児童名簿、防災頭巾、非常持ち出し等の災害時に必需品の確認
- ・当日の担当クラスの園児出席者と職員出勤者を把握
- ・実際に119通報をし、非常通報訓練の実施（年2回）※通報指令室へ事前の届出あり

想定	実施月	ねらい・内容
防火防災総合訓練	5月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「おかしもの約束」を覚える。 ・避難の合図（非常ベル・放送等）を覚える。
風水害・火災	4月 11月	<ul style="list-style-type: none"> ・混乱や恐慌の危険性を知る。 ・放送を静かに聞く。
ミサイル落下・火災	9月 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の大切さを知る。 ・非常口（非常口マーク）を覚える。
地震（強震）・火災	7月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・避難時は担任（側にいる職員）の下に集まる。 ・Jアラートと非常ベルの違いを知る。
火災	6月 8月 12月 2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・頭を守る「ダンゴ虫」を覚える。 ・様々な災害を知り、避難方法の違いを知る。 ・靴を履く事の意味を知る。 ・第二避難所と洪水時避難所（年長児）へ移動。

※ 年2回 消防設備点検実施（津軽防災設備へ依頼）消防署への届け出あり

○ 防犯対策に関する毎月の確認内容（全職員）

- ・防犯計画の確認 ※避難経路、避難場所、自分の担当、職員間の連携等
- ・非常通報装置設置場所、操作方法の確認（一斉通報電話・総合警備装置）
- ・朝、昼、夜では園児の担当や使用クラスが異なるため全体の把握を心掛ける
- ・不審者への対応や言葉遣いを覚える。
- ・恐怖心を和らげるため、日頃より園児の気持ちへ寄り添う保育を心掛ける。
- ・担任は常に担当園児の行動範囲を把握する

実施月	ねらい・内容
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署員からの指導を受ける（職員）。 ・警察署員から自分の身を守る事を学ぶ。 ・「いかのおすし」の約束を守る。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者侵入の合図を覚える。 ・不審者へ避難場所を察知されないよう騒がず、落ち着いて行動する。

※ 6月10日(金)青森南警察署へ防犯教室の依頼を要請

〈 主な行事 〉

月	日	行事名	日	行事名	日	行事名
4月	1日	入園・進級式	△	未満児保育参観・懇談	26日	子どもの日の集い
5月	9日	赤十字集会	14日	以上児保育参観・懇談	19日	防火防災総合訓練
6月	3日	野外保育(雨天・園内交流)	3日	年長児園外活動(防災教育)	8日	年長児小学校体験
	9日	自由参観(～11日まで)	10日	防犯訓練	25日	安心安全合同パレード
7月	7日	七夕の集い	9日	夏祭り(縮小)	19日	交通安全教室(青森市)
8月	1日	赤十字週間(～5日まで)	31日	運動会総練習		
9月	1日	運動会総練習	4日	運動会	9日	十五夜の集い
	16日	年長児園外活動(アップル)	17日	年長児夕食会	20日	自由参観(～22日まで)
	24日	自由参観	30日	交通安全マスコット配布		
10月	3日	赤十字週間(～7日まで)	7日	交通安全教室(浪モ)	8日	マラソン会
	9日	幼児音体フェスティバル	21日	防火防災総合訓練	25日	野外保育(浅虫水族館)
	30日	焼き芋会				
11月	15日	七五三参拝	16日	自由参観(～18日まで)	22日	年長児職場訪問
12月	1日	遊戯会総練習(中世)	2日	遊戯会総練習(中世)	3日	遊戯会
	17日	あびねすクリスマス会	21日	クリスマス会	27日	餅つき会
1月	12日	昔っこ交流会	17日	防犯訓練		
2月	3日	節分の集い	8日	市民図書読み聞かせ		
3月	3日	ひな祭りの集い	4日	未満児参観・懇談・次年度説明会	11日	以上児参観・懇談・次年度説明会
	16日	お別れ会	18日	新入園児説明会	18日	令和25年度タイムカプセル開封
	22日	卒園式総練習	23日	卒園式	31日	修了式

※ 新型コロナウイルス感染症により中止行事(○印) 延期(△印)

※ 未満児保育参4/9から5/28へ変更

※ かがくタイム(5歳児) 6回実施

※ 音研和太鼓指導(4・5歳児) 9回実施

※ 誕生会 毎月

※ 身体測定 毎月

※ 子育て支援(園行事への参加、絵本読み聞かせ、同年齢遊び等) 毎月開催

感染症防止対策のため冬期間中止

※ スイミングスクール(4・5歳児 弘前ヤクルトスイミングスクール) 月1回～2回

〈 特別保育事業 〉

○ 延長保育促進事業

目的・効果

就労形態の多様化、通勤時間の増加等により延長保育に対する需要が増加傾向にあり、保護者の就労、通勤時間などに応じて、保育時間を心配することなく、安心して勤務や通勤のできる環境が出来た。

事業概要

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ 利用人数	1時間	59	47	87	90	76	67	75	87	62	40	73	71	834
	2時間	2	0	2	0	0	0	2	2	4	4	0	2	18

○ 一時預かり事業（一般型）

目的・効果

継続的短時間労働、職業訓練や保護者の疾病・出産・看護・冠婚葬祭・育児等による心理的、肉体的負担を解消するため等で、一時的に家庭での保育が困難になった場合に児童を預かることで地域や保護者のニーズに応えることができた。

事業概要

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 延べ 利用 人数	
延べ 利用 人数	4時間未満	0	1	0	0	0	1	3	1	0	0	4	2		127
	4時間以上	5	16	6	9	6	8	7	11	11	16	17	9		
	計	5	16.5	6	9	6	8.5	8.5	11.5	11	16	19	10		

○ 一時預かり事業（幼稚園型）

目的・効果

1号認定子どもが教育時間終了後、様々な状況により家庭での保育が困難になった場合に一時的に預かることで保護者のニーズに応えることができた。

事業概要

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基本分	0	0	0	0	0	17	20	38	37	23	37	43	215
長期休業日（8H以上）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8
休日分	0	0	0	0	0	3	5	7	6	4	6	5	36
長時間加算（2H未満）	0	0	0	0	0	2	0	8	7	14	7	25	63
長時間加算（2H超）	0	0	0	0	0	0	0	17	17	15	17	17	83
長時間加算（3H超）	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	4

○ 休日保育事業（在園児）

目的・効果

保護者の就労形態の多様化に伴う日曜祝日等の保育に欠ける児童への対応が可能となり、急用等にも対応でき、保護者が安心して勤務や用事が済ませられる環境ができた。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数	1	1	0	0	0	2	2	3	4	3	2	1	19
延べ利用数	2	2	0	0	0	3	5	3	4	5	3	1	28

○ その他

学童保育(1年生～6年生) 自主事業

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	78	67	71	67	63	57	51	54	29	33	54	62	686
2年生	98	102	114	106	70	113	97	55	50	29	44	61	939
3年生	36	33	43	31	24	36	28	24	20	20	26	35	356
4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5年生	2	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
6年生	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	214	204	232	205	157	206	176	133	99	82	124	158	1990

〈 その他 〉

- ・ 実習生受入 2月13日～24日(日曜休み) 明の星短期大学 1年生 1名.
- ・ 浪岡若葉こども園評価アンケート実施
- ・ 新型コロナウイルス感染症による一部休園

発令	期間(発令日含む)	摘要
9月1日	4日間	1・2歳児 兄弟姉妹
9月6日	3日間	9月3日登園児童 7名
10月25日	2日間	4・5歳児 兄弟姉妹
12月10日	4日間	0歳児 兄弟姉妹
12月27日	2日間	4・5歳児 兄弟姉妹

《こども園 瑞穂》

<教育・保育方針>

1. 健康な心身を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
2. 他の人々と親しみ、支え合って生活するために、相手を思いやる心や自立心を育て、人と関わる力を養う。
3. 周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れて行こうとする力を養う。
4. 経験したことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲などを育て言葉に対する感覚を養う。
5. 感じたことや考えたことを自分なりに放言することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

○児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	4	6	7	8	9	9	10	10	10	10	10	10	103
1歳児	11	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	133
2歳児	14	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	153
満3歳(1号)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
3歳児	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	2号	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	153
4歳児	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	17
	2号	14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	12	163
5歳児	1号	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	2号	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
計	1号	6	6	6	6	6	6	6	7	8	9	9	81
	2,3号	70	70	71	73	74	74	75	75	74	73	72	873

○健康管理

・健康診断

歯科健診	なみおか歯科矯正・小児歯科<柿崎 寛>	4月21日	10月25日
内科検診	田原小児科内科医院 <田原 悌>	4月14日	10月14日

- ・発育測定 毎月実施・記録・カウプ指数の算出
- ・感染症の予防、早期発見の取り組みより、まん延することを防ぐことはできた。
- ・園児ひとり一人の発育発達の個人差に留意し、健康な生活習慣を身につけ、成長できるように取り組んだ。

・薬剤師による環境検査

- 6月21日：給食施設簡易検査（水質：適）（食器洗浄：適）（大腸菌群：無）
- 7月14日：照度検査（良好な照度を確保している）
- 7月20日：ダニアレルゲン検査（陰性で良好な環境）
- 10月25日：照度検査（良好な照度を確保している）
- 2月24日：冬の空気検査（良好）

○栄養管理

- ・日常の献立作成の栄養管理、荷重平均食料等、パソコンソフトによる給食事務
- ・両園の栄養士による協議
- ・家庭との連携の取れた無理のない離乳が進められた。
- ・アレルギー児童に対しては、それぞれの子どもに対応し、代替食・除去食を行う。
- ・食育計画を立て、保育教諭と給食担当者が連携を取り、協力しながら進めた。
- ・毎月、給食会議で状況を報告し協議を行い、次の月に活かし目標に繋げた。

○安全管理

◇生活安全指導

月	実施状況
1 学期	◎保育室や園内の生活の仕方を知る。 ◎休日や園外での生活の仕方を知る。 ◎交通安全について学ぶ。 ◎日常生活での危険、防犯対策を知る。 ◎水遊びの約束を守り、安全に遊ぶ。
2 学期	◎水分補給を十分に行い、夏の過ごし方を知る ◎車の危険性について学び、交通ルールをしっかりと守る。 ◎雨の日の歩き方、傘の使い方を知る。 ◎遊びの中でルールを守り、安全に楽しく遊ぶ。 ◎手洗いうがいを行い、感染予防に努める。
3 学期	◎雪遊びでの危険について知らせ、安全に遊ぶ。 ◎園内・園外の生活の仕方を再確認し、安全に生活する。 ◎交通安全について再確認し、冬道の歩き方を学ぶ。

・交通指導員による交通安全教室<8月9日>

◇避難訓練

月日	想定	実施状況
4月18日	火災	・今年度初めての訓練だったが、落ち着いて避難していた。
5月18日	火災(総合訓練)	・通報訓練と職員による消火訓練を行った。
6月17日	地震(強震)	・おやつ時間ではあったが、話をよく聞いていた。
7月19日	火災	・「3つの誓い」を再確認し、理解することができた。
8月18日	火災	・着替えの途中であったが、保育教諭の話聞いて避難した。
9月21日	地震(弱震)	・天候不良のため第2避難場所へ行くことができなかった。
10月18日	火災(総合訓練)	・避難誘導から人数確認がスムーズにできなかった。
11月18日	火災	・落ち着いて避難することができていた。
12月19日	火災	・園からではなく、隣家からの出火も危険であることを知った。
1月18日	火災	・天候不良だったため、園庭へは避難できなかった。
2月17日	火災	・避難時の約束を再確認することができた。
3月10日	火災	・非常食の確認をすることができなかった。(11日の予定を10日の変更)

※消防設備点検、年2回<(有)津軽防災設備>消防署への届け出有り

◇防犯訓練 ・6月1日(園内)

○令和4年度 主な行事

月	日	行事名	月	日	行事名	月	日	行事名
4	2	入園式	4	4	個人面談(～9日)	5	2	こどもの日の集い
5	12	農園:苗の植え付け	5	18	防火防災総合訓練	6		不審者防犯訓練
6		野外保育 (あびねす・運動公園)	6	23	フリー保育参観(～25日)	7	7	七夕まつり(園児のみ)
7	8	年長児親子会 (弥生いこいの広場)	7	14	赤十字集会	8	1	ちびっこ祭り(中止)
8	5	年長児探検会(中止)	8	9	交通安全教室	8	23	じゃがいも収穫(中止)
9	1	災害訓練	9	9	十五夜の集い	9	12	運動会(園庭)園児のみ
10	5	野外保育(園周辺散策)	10	9	幼児音体フェスティバル	10	13	さつま芋収穫
10	18	防火防災総合訓練	11	1	焼き芋会(園児のみ)	11	10	フリー保育参観 (～12日)
11	15	七五三参拝(年長)	11	24	勤労感謝訪問	11	24	なみおか健康フェア (年長児太鼓演奏)
12	10	お遊戯会	12	23	クリスマス会	1	11	餅つき会(園児のみ)
2	3	節分の集い	3	3	雛祭りの集い	3	23	お別れ会
3	25	卒園式(人数制限)	3	25	タイムカプセル開封 (H25年度卒園児)	3	31	修了式

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、行事内容を検討し、対策を取り、事業を進める。

※新型コロナウイルスの感染による休園、登園自粛、それに伴う行事の中止

※年長児科学タイム(学研):奇数月 1回 ※ヤクルトスイミング:月2回<土曜日>

※音研和太鼓指導(全日本幼児音楽連盟):10月11月12月以外の月1回

○子育て支援事業

- ・子育て支援広報：10回発行 ※広報支援、活動も計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染防止等により実施することができなかった。

○ボランティアの受け入れ

浪岡中学校ボランティア部 毎月2回程度土曜日に受け入れる。(玄関掃除、絵本の整理等)

○実習・インターシップ・職業体験等の受け入れ

- ・教育実習：仙台こども専門学院（1年） 1名
- ・観察実習：厚生学院（1年） 1名
- ・インターンシップ：浪岡高等学校 2名

○特別保育事業

◇延長保育促進事業（保育短時間）

- ・保育短時間の認定を受けている児童が保護者の急な残業等に対応できることを目的に実施し、保護者が安心して勤務できる環境ができた。

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用人数	1時間	11	22	34	28	22	25	35	31	27	24	22	27	308
	2時間	11	12	9	11	5	13	9	7	9	7	15	16	124

◇延長保育促進事業（標準時間）

- ・就労形態の多様化、通勤時間の増加等による延長保育に対する需要が増加傾向にあり、保護者の就労、通勤時間などに応じて、保育時間を心配することなく、安心して勤務や通勤のできる環境が出来た。

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用人数	1時間	102	83	122	90	58	132	121	119	104	118	130	134	1,313
	2時間	9	12	6	10	6	7	15	9	15	8	416	10	123

◇一時預かり事業<幼稚園型・一般型>

- ・幼稚園型：一歳認定子どもが教育時間終了後、様々な状況により家庭での保育が困難となった場合に一時的に預かる。
- ・一般型：継続的短時間就労、職業訓練や保護者の傷病・出産・看護・冠婚葬祭・育児等による心理的、肉体的負担を解消するため等で、一時的に家庭での保育が困難になった場合に児童を一時的に預かることで地域や保護者のニーズに応えることが出来た。

幼稚園型		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用数	(基本分)	4	1	2	1	1	2	2	2	20	17	24	34	110
延べ利用数	(休日分)	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
長期休業日	(8時間未満)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	5
長期休業日	(8時間以上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長時間加算	(2時間未満)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	16
長時間加算	(2時間超)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長時間加算	(3時間超)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般型		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間延べ利用人数
延べ利用人数	4時間未満	0	2	8	7	0	2	2	1	0	0	3	8	
	4時間以上	0	1	5	11	0	5	14	9	6	5	9	13	
	計	0	2	9	14.5	0	6	15	9.5	6	5	10.5	17	94

※ 年間の利用延べ人数が52名を超えないため、補助金の対象になりませんでした。

◇休日保育利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
実施日数	5日	4日	4日	3日	2日	6日	6日	4日	5日	4日	6日	3日	47日
延べ利用数	7人	5人	5人	5人	2人	6人	11人	8人	6人	5人	7人	3人	70人

◇学童保育（自主事業として）

- ・地域に開かれた保育園として、専門的な役割を提供しながら積極的に地域の児童を受け入れ、保護者の就労に配慮した対応、地域のニーズに合わせた活動を行う。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1～3年利用延べ数	162	111	193	151	80	168	133	112	80	56	101	107	1,454人
4～6年利用延べ数	12	13	20	12	6	23	6	0	0	0	0	0	92人

※新型コロナウイルス感染防止のため、制限を掛けながら実施

《病児一時保育事業》

青森市病児一時事業（委託事業）

委託期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日

◇利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	0人	0人	0人	0人	2人	6人	1人	0人	0人	0人	1人	3人	13人

◇利用児童の主な病名

- ・急性胃腸炎 ・急性上気道炎 ・急性扁桃腺炎 ・ヘルパンギーナ ・喘息性気管支炎
- ・アフタ性口内炎 ・ノロウイルス胃腸炎 ・急性気管支炎 ・上気道炎

◇その他

- ・毎月、地域の認定こども園に向け、メールで情報提供を行う。

※ 補則すべき重要事項はないので、附属明細書の作成はしていません。